

揚琴

中国音楽の調べ

中国の伝統的な打弦楽器「揚琴(ようきん)」。
音域が広く、優しく包み込むような豊かな音色を放ちます。
岐阜市の友好都市である杭州市に因み、
皆様を中国の風雅な文化を感じられる公演にお誘いします。



入場料 無料

日時 令和7年2月23日(日・祝)

午後1時〜2時30分(12時15分開場)

会場 みんなの森ぎふメディアコスモス

みんなのホール(岐阜市司町40-5)

申込み方法

受付開始 1月23日(木)/定員200名



- 申込みフォーム
二次元コードまたはURLからアクセス
(<https://forms.gle/WLWcJooivGPzS9Ys7>)
- 往復はがき
①イベント名 ②住所
③氏名(ふりがな)※連名可 ④電話番号
をご明記の上、岐阜市国際交流協会まで。

問合せ

公益財団法人
岐阜市国際交流協会
〒500-8076 岐阜市司町40-5
TEL 058-263-1741 MAIL gk3700cc@ccn.aitai.ne.jp

協力

岐阜日中文化交流協会(星友会)
佐賀県 多久市(予定)
中国山東省済寧市(曲阜) (予定)

揚琴奏者 趙勇 (ちょうゆう)

吉林省出身。12歳で揚琴を始める。

1978年、中国瀋陽音楽院（揚琴部門）に入学。1982年には、全国コンクールで優勝を果たし、オリジナル曲「満族舞曲」は最優秀作品として、全国に放送された。その功績から、中国代表団の一員として世界各国での演奏を経験。

その後は、作曲・編曲家、吉林省民族オーケストラの指揮者として活躍。1989年来日し、コンサート活動や日本初の揚琴のCD発売など、揚琴の普及に大きく貢献した。

現在は佐賀県の多久市観光協会事務局長を務め、観光振興に尽力している。

演奏曲目

<第一部>

- 1 知床旅情/森繁久彌 作曲
- 2 満族舞曲/趙勇 作曲
(全国コンクールで最優秀賞受賞曲)
- 3 日本の四季メドレー
「花」「夏の思い出」
「赤とんぼ」「焚き火」「漁り鳥」
- 4 大きな古時計/Work Henry Clay 作曲

<第二部>

- 1 アナザースカイ/葉加瀬太郎 作曲
- 2 童謡
「小さな木の実」「夕焼け小焼け」
- 3 春のウォーキング/趙勇 作曲
- 4 琵琶湖周航の歌/吉田千秋 作曲
- 5 荒城の月/瀧廉太郎 作曲
- 6 合唱曲「ふるさと」

※ 演奏曲目は変更することがあります。



岐阜市との繋がり

「岐阜」という地名は、天下統一を目指した織田信長が、中国故事「周の文王、岐山より起り、天下を定む」から「岐」を、中国学問の祖、孔子の出生地である中国曲阜市の「阜」を取り名付けたという説があります。

中国音楽に触れながら、孔子を生んだ「阜」によって繋がった曲阜市、多久市、岐阜市について紹介します。

多久市の友好都市

中国 済寧市曲阜市

「曲阜市」は、済寧市が管轄する都市で、中国学問の祖、孔子の生誕地として知られています。孔廟、孔府、孔林など、孔子に関わる史跡「曲阜三孔」は、ユネスコ世界文化遺産に登録され、儒教文化の聖地として崇められています。



孔子を祀る「孔廟」

曲阜市の友好都市

佐賀県 多久市

歴史ある史跡の街で、孔子に所縁があることから別名を「孔子の里」とも呼ばれています。四代領主多久茂文(たくしげふみ)が教育の重要性を唱え、学校に孔子像を安置、孔子を祀る聖廟を建設するなど学問を推進。面影は今もなお市内で息づき、1993年に孔子の生誕地である「曲阜市」と友好都市提携が結ばれました。



日本三大孔子廟「多久聖廟」

岐阜市の友好都市

中国 杭州市

中国の七大古都に数えられ、その歴史ある景観は「杭州西湖の文化的景観」として、ユネスコ世界文化遺産に登録されています。

2024年には「万博国際交流プログラムモデル事業」選定の事業として、杭州市から歌手や演奏家を招き、提携45周年記念公演(市主催)を上演。併せて、大阪・関西万博についてのPRも行われました。



杭州市の象徴「西湖」